

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		基礎点検	
事務事業名		B 法定義務等事業		90-29	
担当部署名		シート番号		90-29	
消防 局		予防 部		危険物保安 課	
		評価責任者(課長名)		松村	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 — 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	消防法第11条の3、第14条の3			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	昭和49年末の瀬戸内海を汚染した大量の重油流出事故に代表される大規模石油タンクの事故が相次いだ社会情勢を背景として、大規模石油タンクの技術基準の強化が図られた。一方、大規模石油タンク(特定屋外タンク貯蔵所)の技術基準の審査には、高度の専門技術的判断を必要とすることから、昭和51年の法改正に基づき、中立的な審査機関として危険物保安技術協会が設立され、当該事業が開始された。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体	
			<input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()	
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	特定屋外タンク貯蔵所の技術基準の審査	
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	高度の専門技術的判断が要求される特定屋外タンク貯蔵所の技術基準の審査を、より確実に実施する。	
9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	事業所からの申請に基づき審査手数料を徴収し、高度の専門技術的判断が要求される特定屋外タンク貯蔵所に係る審査事務の一部を、中立的かつ専門技術を有する審査機関である危険物保安技術協会に委託する。		
		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()		
10	直接実施以外の主な支出先	危険物保安技術協会		

Ⅲ. 投入量

項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	74,489	31,906	21,438	29,663	
主な事業費内訳	特定屋外タンク貯蔵所審査業務	千円	74,489	31,906	21,438	29,663
		千円				
		千円				
		千円				
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	74,489	31,906	21,438	29,663
	市債	千円				
	その他()	千円				
一般財源	千円					
12 人件費 (b)	千円	65,600	73,800	73,800	72,900	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	140,089	105,706	95,238	102,563	